

折尾愛真

2010年 6月
3号

Vol. 29

学園聖句：(エペソ人への手紙5章8節)

「光の子らしく歩きなさい」

NEWS LETTER

建学の精神

Since 1935 (昭和10年)



折尾愛真高等学校
普通科 / 看護科・看護専攻科 / 商業科

地域の皆様に支えられ、創立75年を迎えました。

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

〒807-0861 福岡県北九州市八幡西区堀川町12番10号

TEL 093-602-2100 (代表) FAX 093-692-5690

E-mail: info@orioaishin.ac.jp

URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

福祉コースが「健康福祉コース」に変わります！

地域の福祉を支える人材を育成するための新しいコースです。介護福祉士はもとより、キャリアアップにつながる公的資格を取得し、福祉スペシャリストをめざします。

- | | |
|--|----------------------------------|
| (1) 養成研修事業指定校として講座開設
(県の指定を受け、卒業と同時に本校が認定する。) | (2) 受験対策講座 (資格取得のため徹底した指導を行う。) |
| ①訪問介護員2級 (ホームヘルパー) | ①福祉住環境コーディネーター |
| ②難病患者等ホームヘルパー | (3) 進路 (2009年度) |
| ③移動介護従事者 (ガイドヘルパー) | ①介護福祉士国家試験合格率 83.3% (全国平均 50.2%) |
| | ②進学・就職とも 100%決定 |

福祉コース

介護福祉実習開始

6月7日(月)より、福祉コース3年生が4週間の、14日(月)より2年生が3週間の介護福祉実習に入りました。5日(土)には壮行会があり気持ちも新たに最後までやり抜く誓いをしていました。健康に注意して最後までやり通してほしいと思います。



美容専科コース

第5回 校内コンクール

技術向上を目的に1年生から3年生までの生徒と専科生全員が参加する校内コンクールが、6月5日(土)に行われました。種目と結果は次の通りです。

第一競技：接客七大用語

第1位	専科生
第2位	2年生
第3位	1年生

第二競技：ワインディング

	第1位	第2位	第3位
2年生	宗廣悠香 (花尾中学)	徳丸ゆうこ (黒崎中学)	大川里紗 (颯田中学)
3年生	中島小波 (湯川中学)	田染成美 (直方第二中学)	久保田愛 (引野中学)
専科生	及川希恵 (玄海中学)	松山絵梨香 (引野中学)	浅野愛美 (千代中学)



<種目>

- 第一競技：接客七大用語 (1年～3年、専科生)
- 第二競技：ワインディング (2年～3年、専科生)

福岡美容専門学校の篠原先生を審査員にお迎えしました。



製菓衛生師コース

辻調理専門学校の 講師による特別講演

6月1日(火)、辻調理専門学校の木村孝次先生(入学広報部付部長)と辻調グループ校の喜作暢宏先生、小山朋宏先生をお招きし今年も3年生対象に特別講習がありました。毎年行われるこの講習会ではフランスで親しまれているスイーツを紹介して頂いており、実演を交えた講習に生徒も積極的に参加していました。また、喜作先生のユーモアあるお話しに生徒は真剣にメモを取っていました。



看護科

看護教育講演会

例年、行われている看護教育講演会が6月5日(土)にありました。今年の第一回目は、順天堂大学医学部附属静岡病院看護部教育課看護部部長の田中ひとみ先生をお迎えし、「臨床での看護教育」と題して講演をして頂きました。実際の現場での緊張感のあるお話しに生徒は真剣に聞き入っていました。



第1回 学校見学会

- 学校紹介
- 授業体験
- 先輩と語ろう
- 校内見学

7月10日(土) 10:00~12:00

保護者の方もご自由にご参加下さい。

オープン授業は、10月に実施予定です。

第2回

9/

25

土

第3回

11/

6

土

国際交流

韓国からの留学生

4月から1年間の長期留学生4人と5月31日(火)~6月11日(金)までの短期留学生3人を迎えました。留学生は日本の文化や生活習慣を積極的に学んでいます。



京花女子高等学校
からの長期留学生



永化女子情報高等学校からの短期留学生
の歓迎礼拝とホームステイ先の生徒

歓迎!
教育実習生



5月24日(月)~6月19日(土)まで卒業生7名(北九州市立大学、西南学院大学、福岡大学、西南学院大学、活水女子大学)が教育実習に臨みました。久しぶりの母校に懐かしさを感じつつも教師としての立場の難しさを痛感した実習でした。

「折尾歴史探訪」 第9回 折尾村 ③

明治二十七年(1894)八月一日、日清戦争明治三十七年(1904)二月十日、日露戦争の二度にわたる戦勝によって日本は好景気に沸き、また、日清戦争で勝利した結果、清国の賠償金の一部をあてて明治二十九年(1896)四月二十九日、八幡製鉄所の建設にかかります。明治四十三年(1910)十一月十八日、操業開始に入ります。一寒村に過ぎなかった八幡村も急激に発展、周辺の折尾村も工員住宅の建設等によって人口は増加します。大正七年(1918)十二月十五日、折尾村は折尾町となります。さらに、昭和十九年十二月八日、八幡市に合併、八幡市に編入されることとなります。尚、昭和三十八年(1963)二月十日、五市合併で北九州市八幡区となり、昭和四十九年(1974)四月一日、八幡東区と八幡西区に分区されて現在に至っています。

<小田弘之氏著『折尾周辺の史跡めぐり』より>